

“ワールドカップ市民講座”を開催 2002年W杯サッカーまで800日

時間	内容	出演者(敬称略)
午後6時 15分	基調講演 「2002年に向けて、わたしたちができること-韓国との出会いから」	黒田福美(俳優・2002年FIFAワールドカップ日本組織委員会理事)
午後7時	トークセッション 「ワールドカップからのスタート」	黒田福美 丸田藤子(元長野オリンピックボランティアコーディネーター) 瀧澤勇人(新潟ボランティア通訳協会会長) 篠田昭(新潟日報社芸芸部長)

市では、2002年ワールドカップサッカー大会の開催800日目のイベントとして「ワールドカップ市民講座」を開催します。同講座は、講演会などを通じて、広く市民の皆さんから、大会関連のボランティアなどに関心を持ってもらいます。また、ボランティア活動を大会中だけのものにとせず、地域の今後の活動に生かしていくにはどうすればよいか、などをテーマに、黒田さんのほか、さまざまな分野のボランティアに携



市村正親さん

わった人々たちによるトークセッションを行います。日時 3月22日午後6時15分～8時10分
会場 新潟グランドホテル(線2184)へ 応募多数の場合抽選
申し込み 3月13日(消印)

りゅーとびあ

市村正親さんの魅力満載 5月12・13日に 唄う市村座

りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、5月12・13日に「唄う市村座」を開催します。公演は、日本を代表するミュージカルスター、市村正親さんのワンマンショーです。市村さんが、30年近い芸能生活で培ってきた多芸多才ぶりを、存分に披露してくれます。

りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、6月3日に「アルディッティ弦楽四重奏団」の公演を実施します。

6月3日

卓越した演奏で現代作品を披露 アルディッティ弦楽四重奏団

りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、6月3日に「アルディッティ弦楽四重奏団」の公演を実施します。

アルディッティ弦楽四重奏団は、昨年結成25周年を迎えた楽団です。現代作品や20世紀初期の作品に対する深い解釈と、卓越した演奏で高い評価を得ています。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲が作曲され、ケージやクセナキスなど、現代を代表する作曲家の作品の世界初演も数多く行っています。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

日時 6月3日午後6時開演
会場 りゅーとびあ劇場
チケット S席4000円、A席3000円、B席2000円 3月10日からりゅーとびあおよび市内の主なプレイガイドで発売

申し込み 3月14日(必着)までに往復はがき(1枚に2人まで)に追加公演と明記の上、住所、氏名、電話番号を記入し、一番堀通町3・2、同館事業課(224・7000)へ 応募多数の場合抽選

町から来た少女 を追加公演
りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、3月25・26日に演劇スタジオ・キッズコースの第1回公演「町から来た少女」を行います。同公演の観覧希望が定員を超えたため、急ぎよ、25日午後6時半から追加公演を行います。ぜひご覧ください。

松風

去る2月21日に平山県知事、松原市議会議長、高橋黒崎町議会議長の立ち会いのもと新潟市と黒崎町との間で合併協定書に調印することができました。

協定書の内容は2001年1月1日をもって合併を行うこと、合併は新潟市に黒崎町を編入する形で行うこと、合併後、黒崎町議会議員は新潟市議会議員として今任期を活動することをはじめ、合併後の行政サービス等の在り方と、合併後の10年間の建設計画を含むものです。

それらは平成7年2月から4年の歳月をかけて、市と町の議会代表を含めて慎重に協議のなかで合意されたものです。

これから市議会と町議会それぞれ合併についての議決を行い、さらに県議会の議決、知事の決定、自治大臣の告示など、合併実現に向かつてはまだまだいろいろの手続きや具体的な行政上の連携の詰め作業などが残されていますが、着実に進めてまいりたいと考えています。

そもそも新潟市は明治22年に国の市制度の創設に合わせて全国38市とともに市制を施行し、以来110年の間に沼垂町、内野町など2町12村を合併してあります。これらの合併した地域の状況に応じて産業や鉄道、港、空港、大学、高校

黒崎町合併

新潟市は黒崎町と合併することによって面積は232平方、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万

新潟市は黒崎町と合併することによって面積は232平方、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万

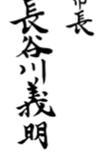
新潟市は黒崎町と合併することによって面積は232平方、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万となり、人口は約52万

市ジュニア邦楽教室発表会

3月25日に能楽堂で開催

りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、3月25日に「市ジュニア邦楽教室発表会」を能楽堂を会場として開催します。

同教室は、琴、三味線、尺八の演奏を通して、日本の伝統音楽に親しんでもらおうというもので、平成7年



新沼市長

りゅーとびあ(市民芸術文化会館)では、3月25日に「市ジュニア邦楽教室発表会」を能楽堂を会場として開催します。

同教室は、琴、三味線、尺八の演奏を通して、日本の伝統音楽に親しんでもらおうというもので、平成7年

同教室は、琴、三味線、尺八の演奏を通して、日本の伝統音楽に親しんでもらおうというもので、平成7年

同教室は、琴、三味線、尺八の演奏を通して、日本の伝統音楽に親しんでもらおうというもので、平成7年

同教室は、琴、三味線、尺八の演奏を通して、日本の伝統音楽に親しんでもらおうというもので、平成7年

ジュニア邦楽教室

日時 3月25日午後2時開演
会場 りゅーとびあ能楽堂
曲目 さくらさくら、赤とんぼ、越後獅子合方、長唄「小鍛冶」、花見小袖、ほか

申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 同館事業課(224・7000)へ

申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 同館事業課(224・7000)へ

度からスタートし、現在、小学3年生から中学3年生までの21人が活動しています。

練習は週1回、専門の指導者が奏法を指導。初心者でも基礎から学べ、合奏を

子どもたちの日ごろの練習の成果を、ぜひ鑑賞ください。

申し込み 同館(286-5631)へ
石山コンサート「フルーツで楽しむ春のうた」
日時 3月16日午後1時半～3時
定員 先着60人 参加費 200円

申し込み 同館(286-5631)へ

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲が作曲され、ケージやクセナキスなど、現代を代表する作曲家の作品の世界初演も数多く行っています。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲が作曲され、ケージやクセナキスなど、現代を代表する作曲家の作品の世界初演も数多く行っています。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。

同楽団のために、数百もの弦楽四重奏曲を、この機会に堪能ください。